

工事費内訳書記載上の注意事項

以下のいずれかに該当した場合は無効となりますので、提出前に必ず確認してください。

- 1 工事費内訳書の合計金額が入札書の金額と一致しないもの
- 2 「工事名」又は「業者名」の記載漏れ又は不備のあるもの
- 3 端数調整を行っているもの(ただし、単価もしくは数量に小数点以下の値が含まれる場合の金額算出時における小数点以下の値の端数処理の方法については問いません。)
- 4 設計図書である工事数量総括表で一式表示となっていないものを一式表示としているもの(建築関連工事を除く。)
- 5 値引き表示のあるもの
- 6 タテヨコ計算に違算があるもの(法定福利費について、行挿入による項目の追記、法定福利費の二重計上によるタテヨコの違算等は無効として取り扱う。)
- 7 設計図書である工事数量総括表に記載した項目が未記載(他項目や明細書に一括計上し、内訳が判らないものを含む。)のもの(建築関連工事を除く。)

記載上の注意事項

県が示した工事数量総括表(または見積参考資料)と記載内容が一致していますか？

県が示した工事数量総括表等と比較することで誤りを防ぐことができます。

- ☒ 県が示した工事数量総括表等の項目が抜け落ちていませんか。

(補足)・工事数量総括表で「1式」となっている項目は、その配下に見積参考資料に記載されている内訳を記載しても無効とはなりません。ただし、工事数量総括表に記載のある「1式」は契約数量なので、省略すると無効となります。《例③》

・値引きの項目は認めません。《例⑤》

- ☒ 県が示した工事数量総括表等の数量や単位について、転記の誤りはありませんか。《例④》

(補足)・県が「1式」としていない項目を「1式」とした場合は無効となります。《例②》

・単価や金額の記載漏れはありませんか。《例⑦》

掛け算(数量×単価)、足し算(各項目の合計)は正しいですか？

電卓等で検算することで、誤りを防ぐことができます。

- ☒ 各項目の数量×単価が正しいですか。※単価もしくは数量に小数点以下の値が含まれる場合は、金額算出時における小数点以下の値の端数処理の方法は問いません。(ヨコ計算)《例⑥》
- ☒ 各項目の合計は正しいですか。(タテ計算)《例の備考欄》

基本的な情報は正しく記載していますか？

以下の内容についても確認してください。

- ☒ 工事費内訳書の税抜き合計額は入札額と一致していますか。
- ☒ 「工事名」「業者名」を正確に記載していますか。《例①》

正しく記載し、提出するために

- 1) 工事費内訳書は発注する全ての工事で提出が必要です。
- 2) 工事費内訳書の審査は、原則、落札候補者のみ行います。このため、これまで提出された工事費内訳書が正しいとは限りません。

- ☒ 工事費内訳書を作成する際に、工事数量総括表（Excel ファイル）を利用することで、「費目・工種・施工名称など」「数量」「単位」の欄は、工事数量総括表と同一の記載となり、誤りを防げます。
- ☒ 提出するファイルの名称に工事名（及び業者名）をつけてください。

1) 工事費内訳書は発注する全ての工事で提出が必要です。
2) 工事費内訳書の審査は、原則、落札候補者のみ行います。このため、これまで提出された工事費内訳書が正しいとは限りません。

県が示す工事数量総括表（1/2）

工事数量総括表

頁 C - 0001

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路改良											
					式						
道路土工											
掘削工											
掘削											
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満										
		10,700		m3							
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満										
		10,700		m3							
土砂等運搬											
	土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下										
		10,700		m3							

最も望ましい工事費内訳書記載例（1/2）

「費目・工種・施工名称など」、「数量」及び「単位」を工事数量総括表と一致させ、正しく計算する。

工事費内訳書

頁 C - 0001

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路改良											
					式						
道路土工											
掘削工											
掘削											
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満										
		10,700		m3		200.8		2,148,560			
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満										
		10,700		m3		200.8		2,148,560			
土砂等運搬											
	土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下										
		10,700		m3		316.8		3,389,760			

工事数量総括表

頁 C - 0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
石・ブロック積（張）工											
作業土工											
床掘り											
			1		式						
埋戻し											
			1		式						
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)											
コンクリートブロック基礎											
	現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎碎石有り										
		20		m3							
コンクリートブロック積											
コンクリートブロック積工											
			574		m2						

工事費内訳書

頁 C - 0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
石・ブロック積（張）工											
作業土工											
床掘り											
			1		式		75,000		75,000		
埋戻し											
			1		式		410,000		410,000		
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)											
コンクリートブロック基礎											
	現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎碎石有り										
		20		m3		57,000		1,140,000			
コンクリートブロック積											
コンクリートブロック積工											
			574		m2		21,702		12,456,948		

県が示す工事数量総括表（2/2）

工事数量総括表

頁 C - 0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装						
			式			
舗装工						
アスファルト舗装工						
下層路盤(車道・路肩部)						
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40						
	825	m2				
直接工事費						
			式			
共通仮設費（率分）						
			1 式			
共通仮設費計						
純工事費						

最も望ましい工事費内訳書記載例（単価に小数点以下が含まれる場合）（2/2）

「費目・工種・施工名称など」、「数量」及び「単位」を工事数量総括表と一致させ、正しく計算する。

工事費内訳書

頁 C - 0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装						
			式			
舗装工						
アスファルト舗装工						
下層路盤(車道・路肩部)						
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40						
	825	m2		657.7	542,602	
直接工事費						
			式		22,311,430	
共通仮設費（率分）						
			1 式		2,510,000	
共通仮設費計						
					2,510,000	
純工事費						
					24,821,430	

工事数量総括表

頁 C - 0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
			1 式			
工事原価						
一般管理費等						
			1 式			
工事価格						
消費税及地方消費税相当額						
			1 式			
工事費						
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						
			1 式			
工事費計						

工事費内訳書

頁 C - 0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
			1 式		7,421,000	
工事原価						
					32,242,430	
一般管理費等						
			1 式		5,909,570	
工事価格						
					38,152,000	
消費税及地方消費税相当額						
			1 式			
工事費						
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						
			1 式			
工事費計						

例 (1/2)

「工事名」、「業者名」、「費目・工種・施工名称など」、「数量」および「単位」について、例示しています。

工事名：平成30年度 ○○事業 一般県道○○線 道路改良工事
業者名：(株)○○建設

工事費内訳書

 $p < .0001$

工事費	費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備 考
土工事費				凡例	無効になるケース ※1つでも該当すると無効です	無効にならないケース
道路改良						
道路土工			式	1	「工事名」「業者名」が正確に記載されていない場合は無効となります。	株式会社を(株)、有限会社を(有)と記載しても無効にはなりません。「工事名」および「業者名」は別業としても無効とはなりません。
掘削工						
掘削				2	工事数量検索表で10,700㎡となっている項目を「1式」とした場合、無効となります。	単位の記載の仕方が違っても無効にはなりません。 例1) m ³ → m ² 例2) m ³ (半角) → m ³ (全角)
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 降雪無し 10,000m ³ 以上50,000m ³ 未満	1	式	200.8	2,148,000	
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 降雪無し 10,000m ³ 以上50,000m ³ 未満	10,700	m ³	200.8	2,148,560	
土砂等運搬						
土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D10区間無し 距離0.3km以下	10,700	m ³	316.8	3,389,760	

工事費内訳書

 $\bar{H} = 0.003$

項目・工種・施工名称など	数	量	単位	価	金額	備考
舗装						
舗装工			式			
アスファルト舗装						
下層路盤(車道・路肩部)						
下層路盤(車道・路肩部) 主(1.5m厚150mm 1層施工 RC-40						
直接工事費	825	m2		657.7	542,602	
共通仮設費(1 半分)			式		22,310,870	
共通仮設費計			1 式		2,510,000	
純工事費					2,510,000	
					24,820,870	

工事費内訳書

0.0002

集約した工種・施工名称など		数	量	単	位	金	額	備	考
石・ブロック積(築)土									工事数量集括表に記載のある「1式」は契約数量なので、省略すると無効となります。 工事数量集括表で「1式」となっている項目は、その配下に見積参考資料に記載されている内訳を記載しても無効とはなりません。
作業土工									
床盤が									
床盤り					式	75,000	75,000		
埋戻し			200	m ³		250	75,000		
コンクリートブロック工(20坪→27坪)積			1		式	410,000	410,000		
コンクリートブロック基礎									
現場打基礎コンクリート18-8-40dB基礎砕石有り									
コンクリートブロック積			18	m ³		57,000	1,026,000		
コンクリートブロック積工									工事数量集括表は20m³であるのに、18m³としているため無効となります。 数字の記載の仕方が違っていても無効にはなりません。 例1) 半角 → 全角 例2) 桁区切りの有 → 無
			57.4	m ³					

工事費内訳書

 $\bar{H} = 0.004$

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						うち、法定福利費と●●●●●●●●
工事原価			1 式		7,421,000	
一般管理費等					32,241,870	
値引き			1 式		5,909,130	
工事価格					-51,099	
消費税及地方消費税相当額					38,100,000	※工事原価＋一般管理費等の総見と記載額が う場合は無効となります。 ※入札額と違う場合は無効となります。
工事費			1 式			
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						
工事費計			1 式			

現場管理費等に含まれる法定福利費について明示をした場合、契約後の請負代金内訳書の提出省略が可能です

例 (2/2)

工事名：平成30年度 ○○事業 一般県道○○線 道路改良工事
業者名：(株)○○建設

「単位」、「単価」及び「金額」について、例示しています。

工事費内訳書

頁 (- 0001

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工事費						
道路改良						
道路土工			式			工事数量総括表において、数量が空欄であるのに単位に“式”など記載がある場合は、工事費内訳書で数量、単位、単価及び金額が空欄でも無効とはなりません。(ただし、直接工事費を除く(直接工事費の注意書参照))
掘削工						
掘削						6 10,700×200.8=2,148,560ですが、2,148,000としている(四捨五入のため、無効となります。)
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満	10,700	m3		200.8	2,148,000	
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3以上50,000m3未満	10,700	m3		200.8	2,148,560	
土砂等運搬						
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	10,700	m3			3,389,760	

7 「単価」や「金額」の記載漏れがある場合は無効となります。

工事費内訳書

頁 (- 0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
石・ブロック積 (張) 工						
作業土工						
作業土工						
床廻り			式	75,000	75,000	
床廻り						
埋戻し	300	m ²		250	75,000	
コンクリートブロック工(コンクリートブロック)	1	式			410,000	
コンクリートブロック基礎						
現場打基礎 コンクリート 18×8×400 基礎砕石有り	18	m		91,000	1,620,000	工事数量総括表で数量・単位が「式」となっている場合は、「単価」は空欄でも無効とはなりません。
コンクリートブロック積						

工事名：平成28年度 ○○事業 一般県道○○線 道路改良工事
業者名：(株)○○建設

工事費内訳書

頁 (- 0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装						
舗装工			式			
アスファルト舗装工						
下層路盤(車道・路肩部)						単価もしくは数量に小数点以下がある場合、金額算出時に小数点以下の部分についてどのような端数処理を行っているいても無効とはなりません。
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	825	m ²		657.7	542,602	
直接工事費						※タテ計算の結果と記載額が違う場合は無効となります。
共通仮設費(単分)					22,310,574	
共通仮設費計			1 式		2,510,000	
純工事費					2,510,000	
					24,820,870	※直接工事費+共通仮設費計の結果と記載額が違う場合は無効となります。

金額欄に記載されていない場合、数量、単位及び単価が空欄でも無効とはなりません。

工事費内訳書

頁 (- 0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						うち、法定福利費×●●●●●●●●
法定福利費			1 式		7,421,000	
工事原価						※純工事費+現場管理費の結果と記載額が違う場合は無効となります。
一般管理費等					32,241,870	
値引き			1 式		5,909,130	
工事価格					-51,000	
消費税及地方消費税相当額					38,100,000	※工事原価+一般管理費等の結果と記載額が違う場合は無効となります。 差入凡帳と違う場合は無効となります
工事費						法定福利費相当額は、備考欄へ記載するか、もしくは欄外へ記載してください。
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						「消費税及地方消費税相当額」以降は記載の必要はありません。 また、記載があっても無効とはなりません。
工事費計						
法定福利費 ×●●●●●●●●						